

10月1日は国勢調査

ニッポンの今を知り、未来をつくるための
5年に1度の調査です
9月下旬から調査員が伺います
皆様のご協力をお願いします



日本に住むすべての人・世帯を対象にした国勢調査が実施されます。調査の結果は児童福祉、高齢者の介護・医療、若者の雇用対策など、私たちの暮らしのさまざまな分野で役立てられる大切なデータとなります。10月1日のあなたの状況を調査票に記入し提出してください。

国勢調査とは

国勢調査は「統計法」という法律に基づいた調査で、正確な統計を作成するために、調査票に記入して提出する義務が定められています。国勢調査の結果は、選挙区の

区割りや、普通交付税の算定基準などの法定人口としても利用されます。

平成22年度の普通交付税において、人口が一人違うことによる差額は約8万6000円になります。

漏れなく調査することが、市民皆様の生活にも密接にかかわってきます。

調査にご協力くださいますようお願いいたします。

調査員が伺います

9月下旬から、国勢調査員が調査票の配布に伺います。国勢調査員は、総務大臣から任命を受けた非常勤の国家公務員で、国勢調査員証と腕章を身につけています。

提出方法が選べます

調査票の提出方法が選べます。
1 提出用封筒に入れ封をして国勢調査員に渡す方法(調査員は開封しません)
2 専用封筒で市に直接郵送する方法(料金は無料)
※10月7日までに提出してください。

個人情報に厳格に保護

統計法により厳格な個人情報保護が定められています。記入いただいた内容は、統計の目的以外に使用されることはありません。調査票は、国が厳重に管理し、集計完了後は、完全に溶かし、再生紙として生まれ変わります。

コールセンターのご利用を

調査についてのお問い合わせのため、土日祝日も利用できるコールセンターが設置されていますので活用してください。

通話料金は、固定電話の場合、全国一律市内通話料金でご利用いただけます。
☎0570(01)2010

「かたり調査」にご注意を!

国勢調査を装った「かたり調査」にご注意ください。不審に思われた場合には、左記までお問合せください。

◎問い合わせ先
本庁総務課統計係または各支所地域振興課

第16回 北上川流域交流 Eポート大会 参加チーム スタッフ 募集

■日時…9月12日@9:00~16:00※小雨決行
■会場…北上大橋付近の北上川



参加チームを募集

- 競技方法…10人1チームによる競漕。タイムトライアル方式でレースは2回。タイムで順位を決定し、1~5位までは決勝レースを実施。
- 参加対象…小学校5年生以上で構成するチーム
- 募集…先着60チーム
- 参加費…1チーム1万円
- 受付期間…8月24日@~31日@ (月曜日を除く)
- 申し込み方法…所定の参加申込書に記入の上、大会事務局に提出してください。申込書は、大会事務局に備えてあります。

スタッフを募集

大会運営をお手伝いしてくれるスタッフを募集しています。年齢・性別は問いません。大会事務局まで申し込めください。

イベント日程

- 【9月11日@】
午後から体験乗船、安全講習会を実施。
時間は参加チームに直接連絡します。
- 【9月12日@】
▷9:00~9:30 受け付け ▷9:30~10:00 開会式
▷10:00~15:30 競技 ▷15:30~16:00 閉会式

◎申込先・問い合わせ先

北上川流域交流Eポート大会事務局
(川崎防災センター管理事務局内)
☎36-5666 FAX36-5667

100歳おめでとうございます

▶自宅で誕生日を迎えました。親族らがおいしく集まり、ひ孫が手渡した花束に「ありがとう」と答えました。



菊地マツノさん(大東町) 7月15日

産直 産直あいあい (舞川)

会員が交代で店番
交流がやりに



主要地方道一関大東線沿いに立地する産直あいあい。舞川10区のアジサイの花壇が目印です。トマト、キュウリなどの新鮮野菜のほか、ジャガイモ、玉ねぎ、ニンニクなど日持ちのする野菜も豊富。秋にはマコモダケが店頭に並びます。

●自慢は地元産小麦粉

7月下旬は新粉の季節。地元の農事組合法人アグリパーク舞川が生産する、収穫したばかりの小麦粉が店頭に並び始めました。はっとう、蒸しパンなどに最適な「あぐりっ粉」、製パンに適したこしの強い「粉ゆき」の2種類。7月25日、新粉の収穫を祝って行われた「粉まつり」では、「あぐりっ粉」を使った「はやき」(小麦粉を使ったおやつ)が振る舞われ好評でした。

あいあい設立のきっかけは、舞川地区のほか場整備。田んぼが区画整理されて大きくなると、作業の人手も以前より少なくてすむことから、地区内の特に女性の力を生かしたいという声で、産直設立につながりました。この地で産直を始めて7年目。学校給食や保育園の給食にも食材を提供しているほか、市農業祭へも参加しています。

レジ係は会員が交代で務めます。店に立つことが、消費者との情報交換の場になっています。

齊藤ゆみ会長は「給食センターへの食材供給を今後も継続させたい。会員とお客さんとのコミュニケーションを大切に、自分たちも元気になりたい。そのことが、ひいては地域づくりにもつながるはず」と語ります。地元産小麦粉を使ってがんづきを作っている千葉祝子さんは「ここに来てみんなと話すのが楽しい」と笑顔を見せました。

- ◆運営…産直あいあいの会(齊藤ゆみ会長) ☎28-3530
- ◆場所…舞川字不動塚86-14
- ◆営業時間…4月~11月9:00~17:00、12月~3月9:00~16:00
- ◆定休日…毎週水曜、年末年始

